



2023年2月14日

各位

会社名 ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼グループ CEO 小野 有理
(コード番号 6699 東証プライム市場)
問合せ先 専務執行役員 CFO 徳原 英真
(TEL 06-6302-8211)

営業外収益（為替差益）の計上並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）における、営業外収益（為替差益）の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

また、直近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、2022年11月11日に公表しました2023年3月期通期の連結業績予想について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、為替差益1,586百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により当第3四半期連結会計期間において、為替差損1,106百万円を計上いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間において、為替差益480百万円を営業外収益に計上いたしました。

2. 連結業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	92,000	700	1,700	1,200	163.50
今回発表予想 (B)	90,500	▲1,000	▲1,000	▲1,200	▲159.95
増減額 (B - A)	▲1,500	▲1,700	▲2,700	▲2,400	—
増減率 (%)	▲1.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	76,271	492	1,268	1,287	179.04

3. 修正の理由

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、売上高は前回発表予想で想定しておりましたエネルギーソリューション事業の販売回復見込みが、一部供給停止の影響が継続したことにより鈍化していることに加え、自動車事業においてもお客様減産の影響を受け、前回発表予想から減収の見込みです。

また、エネルギーソリューション事業及び自動車事業については、依然として部材価格や物流コスト高の影響を販売価格に転嫁できていないことから、営業利益は前回発表予想を大きく下回る見込みです。

さらに、為替相場が円高水準に振れてきたことにより、為替差益の減少が見込まれるため、経常利益及び当期純利益も前回発表予想を大幅に下回る見込みです。

これらの影響により、通期連結業績予想を修正いたします。

以 上